



参考データ 2024年3月期 第1四半期決算

東京エレクトロン デバイス株式会社

2023年8月1日

前年同期比 増益増収

売上高 16.4% 増加

経常利益 45.5% 増加

親会社株主に帰属する当期純利益 47.8%増加

中間業績予想 進捗率

売上高 54.7%

経常利益 62.9%

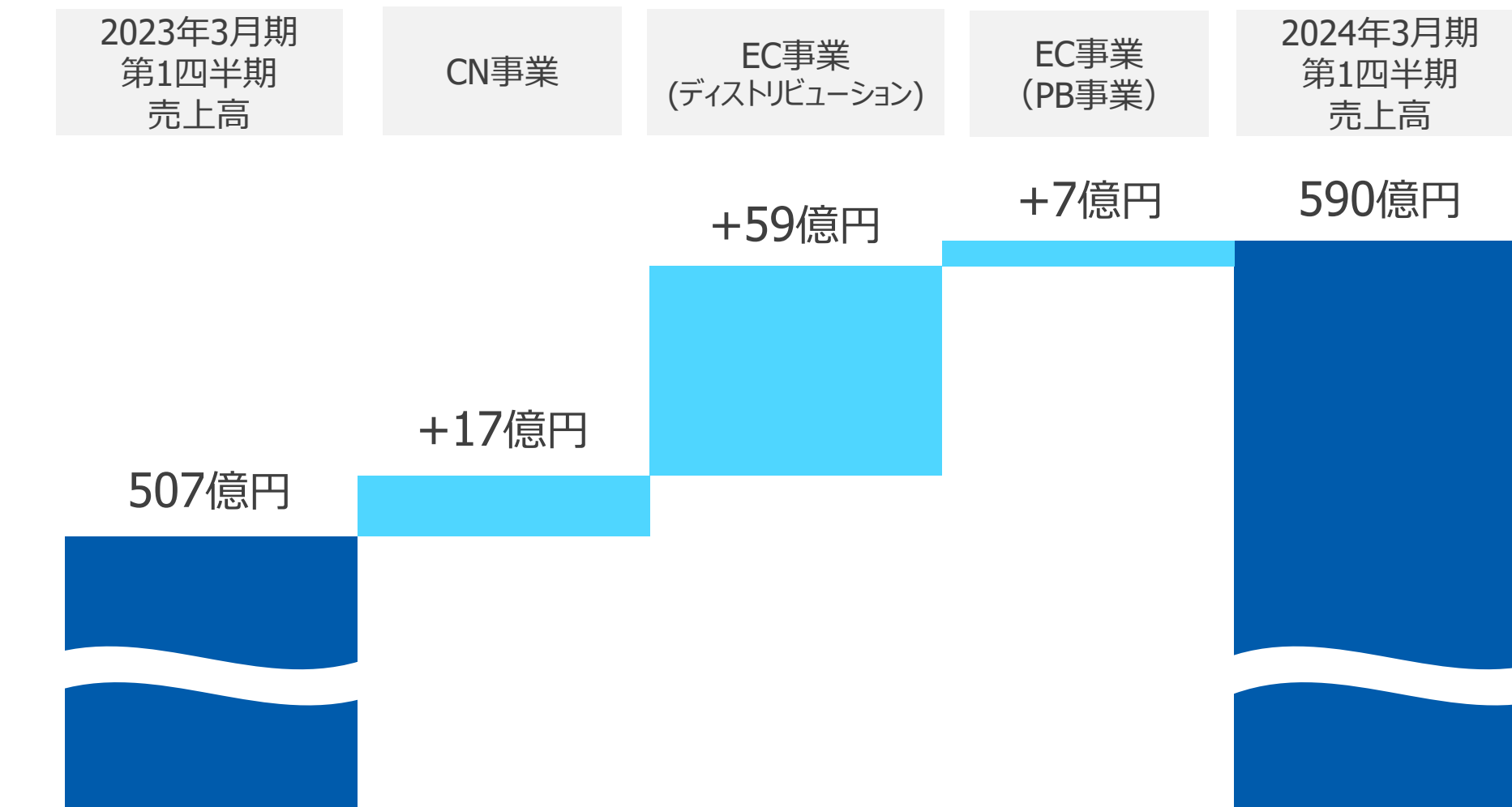
親会社株主に帰属する当期純利益 61.6%

業績概要 前期比

	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	増減額	2024年3月期	
				中間予想	通期予想
売上高	50,677	59,012	8,334	107,800	230,000
売上原価	43,247	50,091	6,844		
売上総利益	7,430	8,921	1,490		
販管費	4,472	5,292	819		
営業利益	2,957	3,628	670		
営業外収益	39	69	29		
営業外費用	836	554	▲281		
経常利益	2,160	3,143	982	5,000	12,000
当期純利益	1,479	2,186	706	3,550	8,450
従業員数	1,311名	1,361名	50名		

※ 当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

業績概要 売上高増減



※金額は四捨五入で記載しております

セグメント区分では、PB事業はEC事業に含まれております。

PB事業とは、プライベートブランド事業の略称であり、従来の呼称である自社ブランド事業を呼称変更しております。

PB事業には、東京エレクトロン デバイス長崎株式会社（TED長崎）、株式会社ファースト（ファースト）を含んでおります。

セグメント別 売上高・利益

- CN事業 IT機器 販売好調 セキュリティ関連製品 保守・監視サービスも伸長し 増収増益
- EC事業 半導体供給改善傾向 商権拡大・円安影響もあり 増収増益

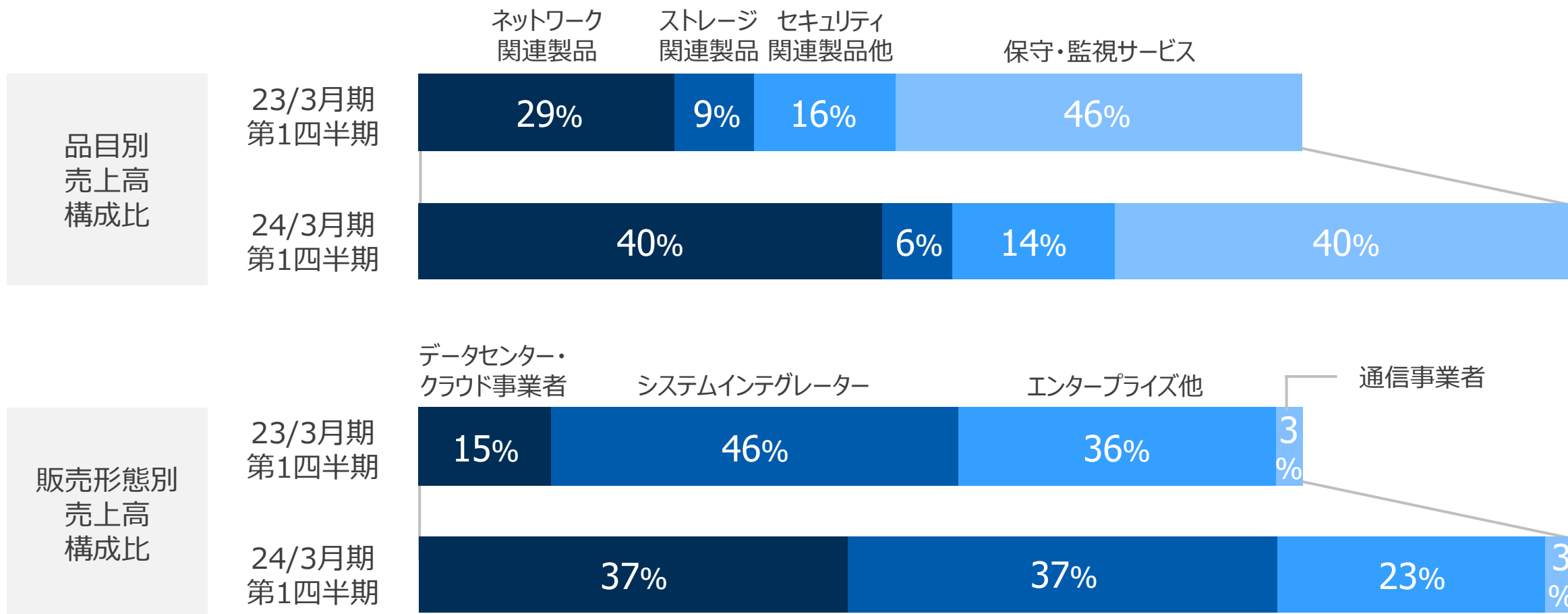
(百万円)

	2023年3月期 第1四半期		2024年3月期 第1四半期			
	売上高	セグメント 利益	売上高	増減額	セグメント 利益	増減額
コンピュータシステム関連 (CN)事業	5,407	381	7,099	1,692	579	198
半導体及び電子デバイス (EC)事業	45,270	1,779	51,912	6,642	2,563	784
合計	50,677	2,160	59,012	8,334	3,143	982

※ セグメント利益は経常利益
 ※ セグメント区分では、PB事業はEC事業に含まれております。

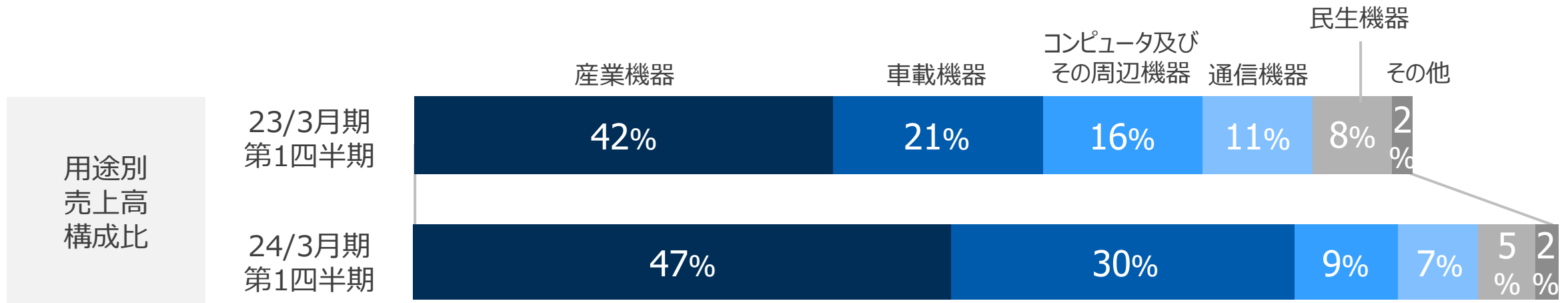
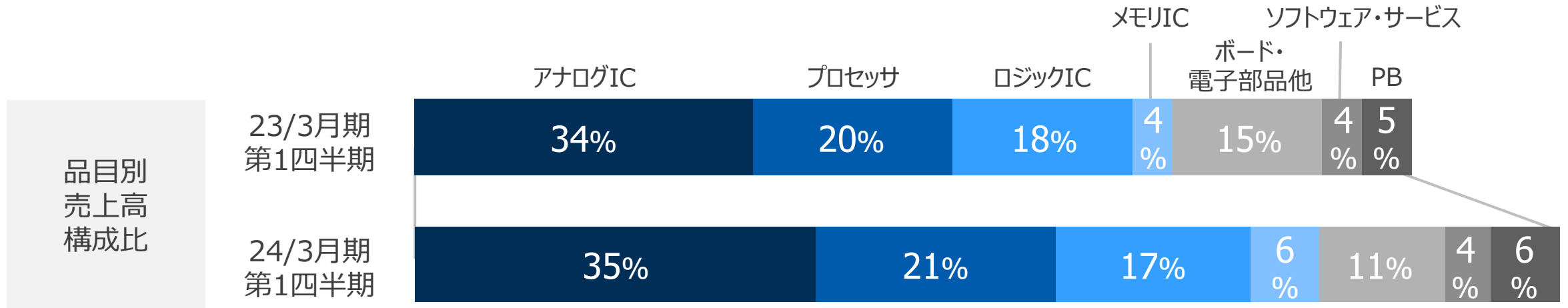
セグメント情報 CN事業

- ネットワーク関連製品 データセンター・クラウド事業者向け好調



セグメント情報 EC事業

- 産業機器 アナログIC メモリ 電子部品 受託開発など 増加
- 車載機器 商権拡大によりプロセッサ ロジックIC 増加



PB事業 売上高 EC事業

- 設計・量産受託サービス 医療機器向け 好調
- TED長崎 半導体製造装置向け 堅調
- ファースト 画像関連製品 堅調

(百万円)

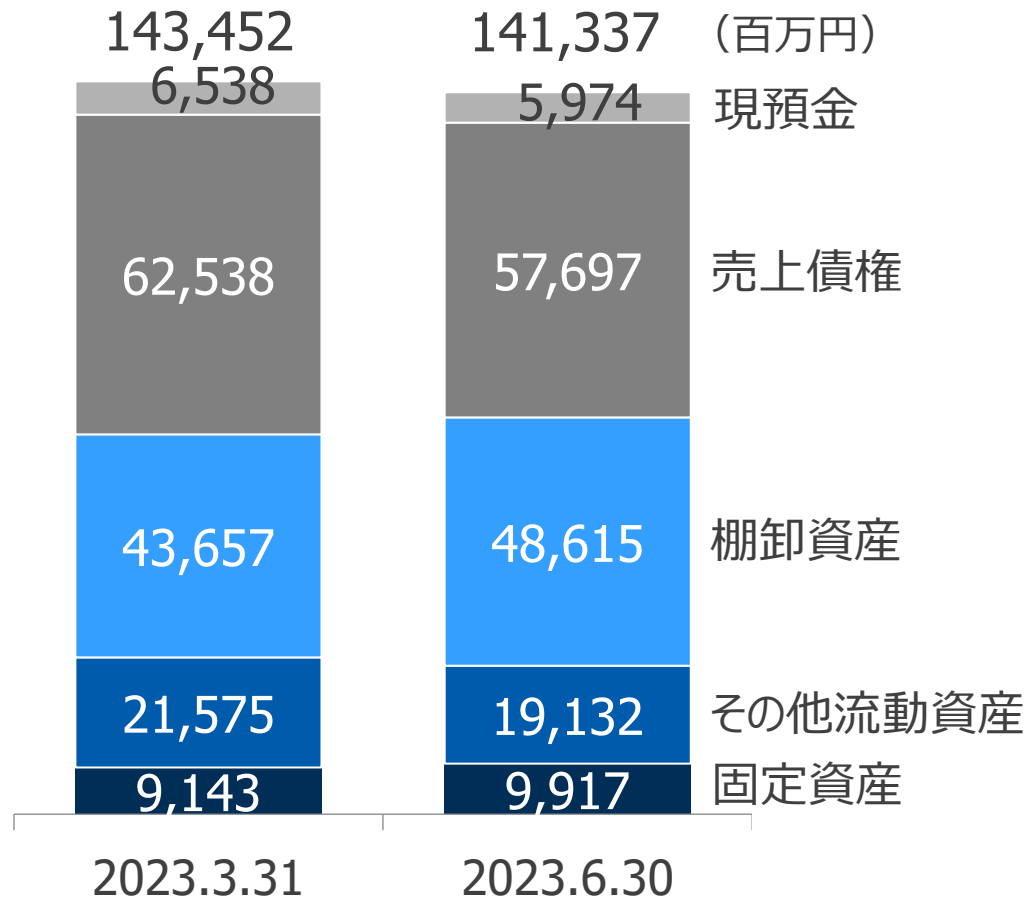
	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	増減額	増減率
PB事業売上高	2,424	3,150	726	30.0%
売上高比率	5.4%	6.1%		

※ 売上高比率は、EC事業売上高に対する割合

貸借対照表

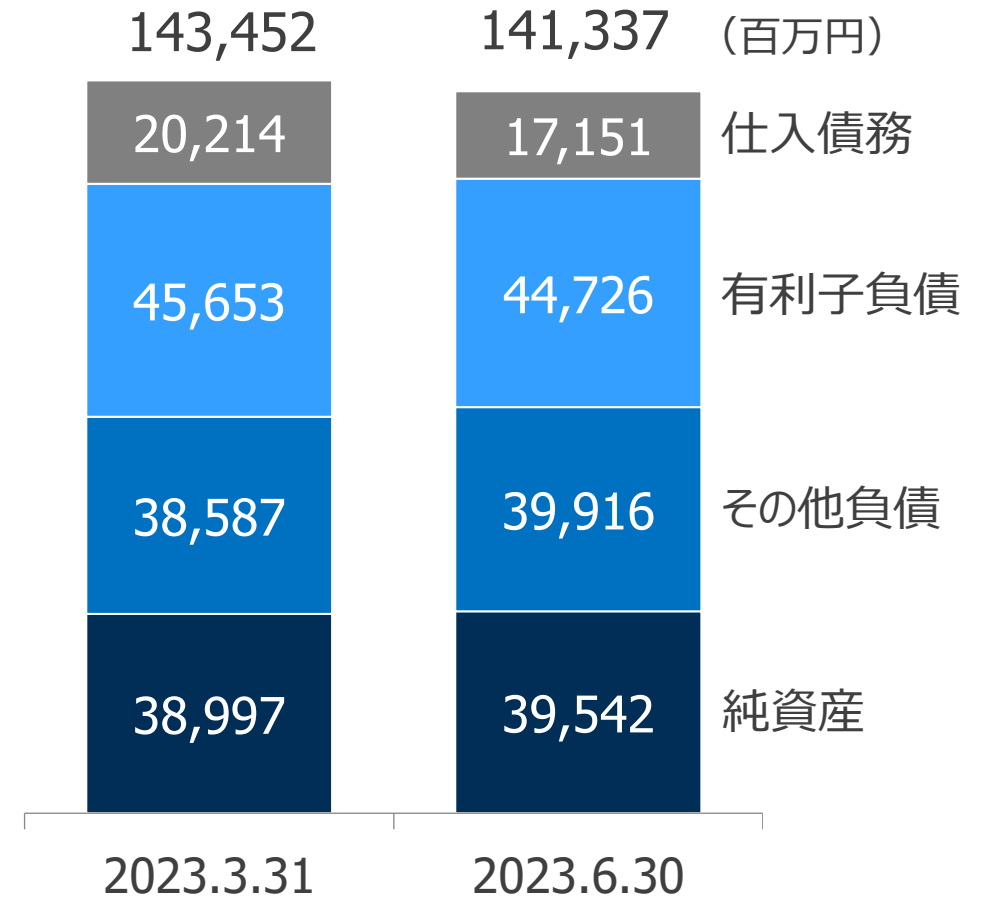
資産

- 前期4Q比 売上高減少により 売上債権減少
- 商権拡大に伴い 棚卸資産増加

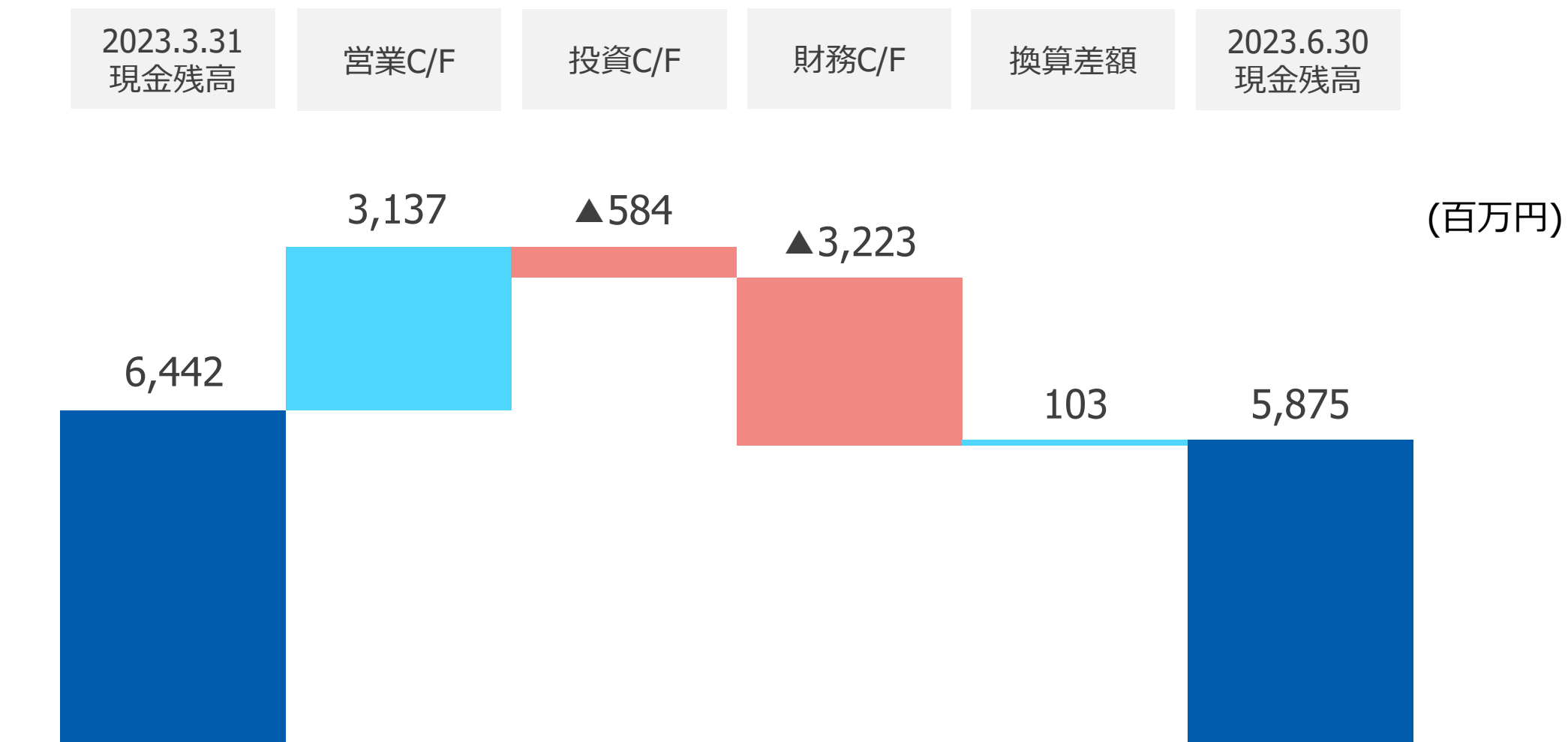


負債・純資産

- 仕入高減少に伴い 仕入債務減少
- 運転資金需要減少により 有利子負債減少

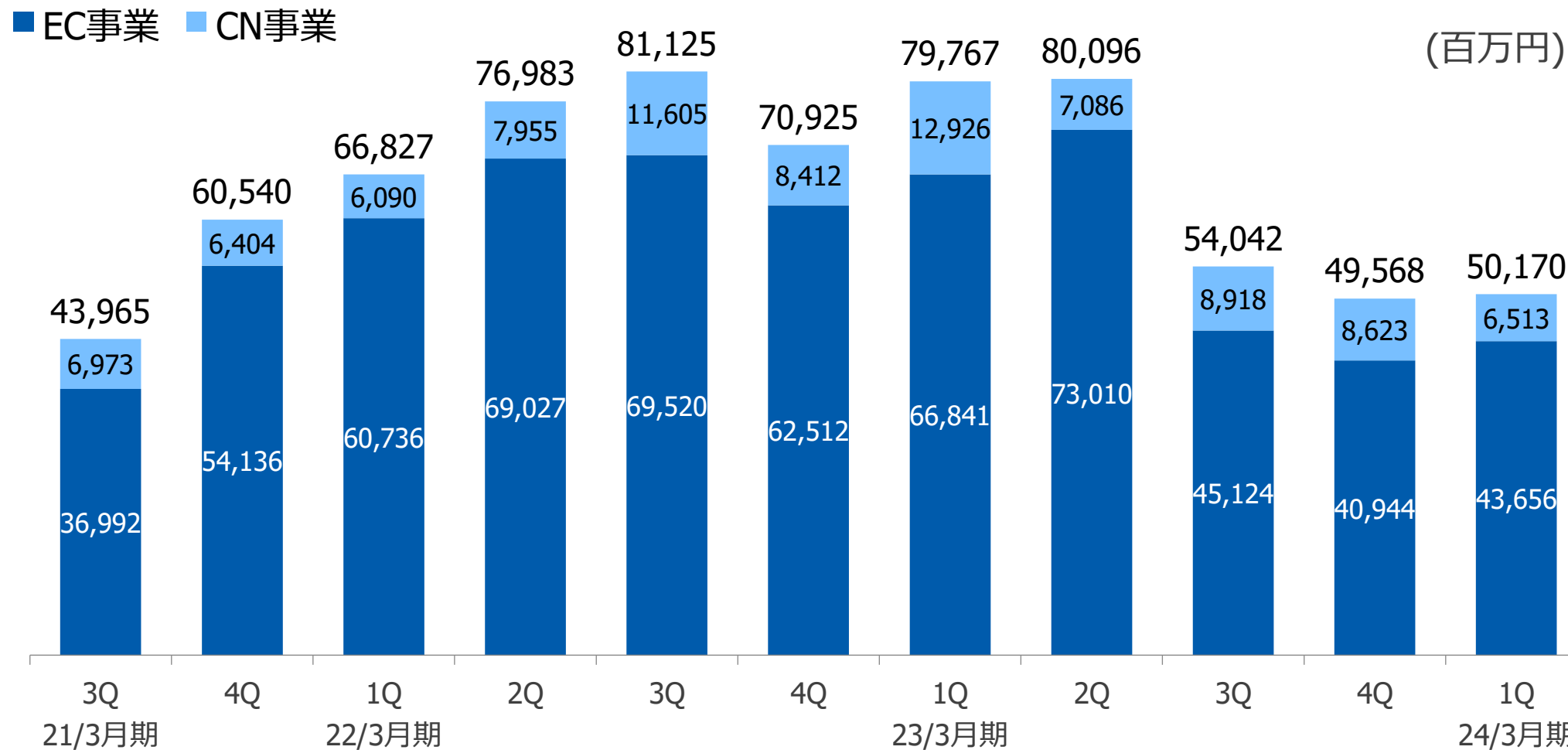


キャッシュ・フロー計算書



受注高の推移

- CN事業 納期改善傾向 2024年3月期1Qは大型案件減少
- EC事業 2023年3月期3Q以降 供給改善傾向 受注高は同水準で推移





Connect Beyond

本資料に関する注意事項

本資料で述べられている将来に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに構築されたものです。当社の業績に直接的・間接的に影響を与える様々な要因により、今後の業績見通しが本資料と異なる可能性があることをあらかじめご了承ください。

また、大きな変更がある場合は、その都度発表していく所存です。

本資料に掲載された会社名、製品名、サービス名ならびにロゴは、各社の商標または登録商標です。